



広報

あくね

= 6月号 =

No. 341

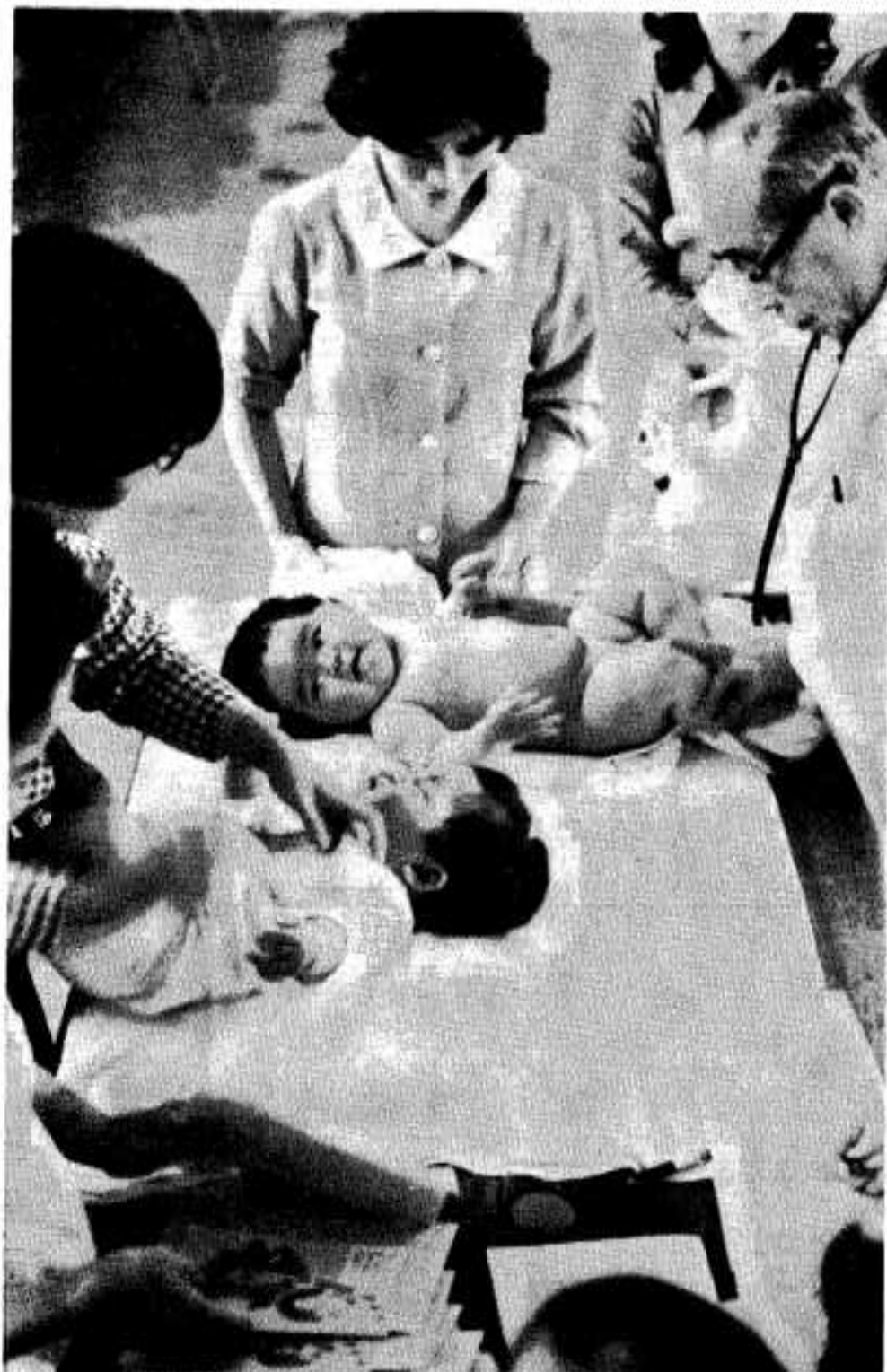
昭和50年6月10日

編集 阿久根 市

発行 総務 課

毎月一回 10日発行 一部10円

昭和43年4月20日 第3種郵便物認可



春の乳児検診

良い子を生みじようぶに育て、赤ちゃんとおかあさんの健康な生活としあわせはみんなの大きな願いでもあります。

春の乳児検診はそれらの願いこめて行われるもので、市内では百八十人の乳児が検診を受けました。すくすく育て太陽の子、この子らの笑顔が明るい未来を築く。

(大丸公民館で)

一八六団体と二二六人を表彰

納税功勞者等、各分野にわたり

当日表彰されたのはつぎのかたがたでした。(敬称略)

一 納税部門

市税納入優良団体表彰

(一等) 各納期内完納

高松、遠見ヶ岡、倉津、東牧内、永田上、丸内、米次、尾原、田代中、田代下、木佐木野、長谷、桑原城下、袴、宮原、横手、大川島、菅野、羽田、佐高、飛松、杵、馬見塚、落、本之幸礼、牛之浜、仲仁田、川畑、川畑中、中屋敷、的場、尻無上、尻無中、尻無下、筒田、桐野上、桐野下、瀬之浦上、瀬之浦西、深田、小瀬、中央通会組合、町納税、市役所納税組合、聖園老人ホーム、野村水産納税組合、遠矢納税組合、三笠農協納税組合、協本郵便局納税組合

(二等) 年度未完納

上野、寺山、波留、湯、大尾、中村、浦、大林、幸田、折口東、永田下、陣之尾、大下、内田、桑原城上、遠矢、山下馬場、尾崎、弓木野、脇本馬場、脇本浜、下村、上原、大淵川、瀬之浦下、瀬之浦東、大谷、黒之上、大池、八郎、松ヶ根、接ヶ丘特別老人ホーム納税組合

(三等) 年度末九五割以上完納

町、新町、段、牧内、高之口、大丸納税組合、黒之浜納税組合
●納税功勞者表彰



▷表彰式(市民会館)

合表彰式

ホールで

人のかたがたでした。そのほか市税優良団体、納税功勞者、農政部門、商工水産部門、優良貯蓄団体、福祉関係でした。一般功勞部門では永年勤続特別功勞者、教育関係功勞者がそれぞれ表彰されました。

農林業関係では一〇一人

滝沢勝三郎氏が特別表彰

大曲金喜、田島伊利、中村茂、田原兼雄、和志、松永近、的場武美、下石義衛、井坂一市、平石正美、宮田吉左衛門、松下秀雄、野畑清盛、水勝美、原崎一、早本富雄、山下五郎、堀尾孫兵衛、葉栗庄吉、芝越信藏、谷口丹、羽田義成、馬見新時義、花田繁、湯田深、大野一義、河内雷、野崎勲、大橋一雄、富田静二、庵誠一、前田時義、園田幸雄、水野峻、黒崎豊二、内山陽子、倉津武三、中野晴義、桑原義隆、上野仙吉、馬見新徳男、中

野求、尻無沢熊雄、京田幸隆、的場一男、野村三守、大尾友吉、鍋石隆雄、児玉義典、野崎榮、前田季弘、竹原清道、築地新裕、北代智子、中村繁次、田原信男、田上利雄、富吉元美、花田岩雄、大田常雄、山下正隆、黒水勉、宮園若藏、新坂上利助、浜崎秋義、盛水義行、古川澄治、松木幹夫、石原明善、東園幸治、福永一馬、田原義実、宮原貞純、尾上重義、川畑實、花田賢、深田勇、山平正弘、山崎ハナ、大池正衛、野崎茂義、上野時義、切通東洋治、石沢正徳、早水純雄、御手洗順次、橋崎一二落秀喜

●たばこ販売功勞者
京田享、下園三太郎

滝沢勝三郎、脇馬場(養蚕振興)川原勝、川畑中(市有林造成)
●農政協力者
(市農示役) 園田榮、田上実、角一雄、尾上重義、茶緑経光、田中高徳
(青果用かんし) 砥大
花木盛藏、大田タミ
(構造改善推進)
切通東洋治、川路利成、西田善藏、大尾弘
(有害鳥獣駆除)
有田市次、笠瀬時夫、金井四男、尾原清、石沢金藏
(市有林造成) 中村政利
(団地造成) 折橋高光
(竹林改良) 餅越義藏
(農村青少年育成) 京田道弘
(実えんどう指導) 山平正弘
(メロン育苗) 川原 功
(稲転事業推進) 松崎重人
(家畜防疫) 松崎 秀吉
(生活改善センター)
永井野チユ、浜崎リエ

一 農業部門

●優良茶園

小園実(田代中) 田原兼雄(木佐木野) 羽田義成(菅野) 平田兼志(横手) 上野仙吉(羽田) 松永敏夫(牧内) 奥平義演(東牧内) 野中一(上野) 大尾幸男(大尾) 牛之浜金次郎(牛之浜) 鶴園ソル子(南畑)

●優良小組合

鈴木段(大田安雄) 小支(鶴園孝雄) 大平(尾崎弘行) 古里上(山

田政) 八郷(竹原清道)

●優良機能集団

阿久根市イチゴグループ(中園太市) 四日クラブ連絡協議会(根比優治) 落竹林振興会(谷口静雄) 米次遊林組合(沼瀬光夫) 阿久根市さら豆グループ(末吉行雄) 尾崎文旦振興会(永井野義信) 笠山養蚕グループ(高橋盛義) 園田オレンジグループ(園田ツカノ) 三笠施設園芸グループ(辻幸雄) 桐野下甘藷部会(松下一男)
●特別表彰



福祉部門の表彰

49年度総 市民会館

49年度総合表彰式は、5月17日市民会館ホールで行われました。ことし表彰されたのは、49年度市政に貢献していただいた区長さん、小組組合長さんをはじめ、それぞれの分野で活躍された186団体、226

林業部門

幼令林保育品評会

- 〔杉〕一等 橋元フタエ(町)
- 二等 川畑善治(本之牟礼)
- 三等 中村ミチエ(尾崎)
- 〔松〕一等 中村明蔵(尾崎)
- 二等 馬場与平(古里)
- 三等 鶴岡貞義(尻無上)
- 山平勘助(小漣)
- 枝打ち除伐 一等 本重夫(田代中) 下沢忠熊(古里)
- 間伐 〔杉〕
- 一等 若松 止(尻無上)

商工水産関係は九十人

三十人の優良従業員も表彰

- 二等 堂後俊男(桐野下)
- 三等 尾原政雄(田代下)
- 寺地 一(尻無上)
- 〔松〕
- 一等 弓木野乙次郎(弓木野)
- 二等 前田勝男(弓木野)
- 堂後俊男(桐野下)
- 三等 尾原政雄(田代下)
- 神之田住蔵(弓木野)
- 専用品材
- 一等 前田政七(弓木野)
- 二等 弓木野乙次郎(弓木野)
- 三等 中村千賀夫(波留)
- 鶴田幸治(田代下)
- 大田和義(田代中)

- 昌徳、田畑干年、高口征吉、日高砂雄、永野満紀、坂口為一、大下信義、寺岡忠義、中尾幸則、岩崎盛一、吉藤勇
- 優良事業所表彰
- (有) 共立木材商店、大石酒造(株)、広島セメント瓦製造所、(有) 有川建設(貴) 阿久根プロパン、上野食品(株)、石沢タタシ、(貴) 鶴の湯、阿久根ドライブイン、中野クリーニング工場、寿満
- 店舗改装店表彰
- 落合石油店、荒田商店、松岡ウに原本店(有) 美好屋菓子舗、(有) 主婦センター、(有) 塩田商店 原崎商店、松木自転車店、理容吉川

- 優良通り会表彰
- 大丸通り会
- 永年通り会長表彰
- 貴島文男、上三垣弘二
- 日本商工会議所会頭賞伝達
- 新井紋太、春田菊雄、黒崎定男、倉津時蔵、下路武夫、中野鉄夫
- 優良貯蓄団体表彰
- 鹿児島製靴株式会社、沼澤人会、阿久根小学校子供銀行

- 地方自治功勞 江良英千代
- 民生委員永年勤続(十二年) 松永与吉(個人)
- 老人クラブ功勞者
- 老人クラブ功勞者
- 白旗行(個人)
- 美化運動功勞者
- 牛之浜仙太(個人)
- 優秀老人クラブ
- 黒之浜老人クラブ(団体)
- 災害復旧協力表彰(建設部門)
- 石原組、大川建設
- 消防庁長官消防団員退職報償感謝状伝達(消防部門)
- 一号 野崎時津雄
- 二号 永池秀雄、椎山学、櫻瀬秋義、石沢福三、小田正美、大藤富男、中島貞義、下島一雄、落合智、野崎一、湊崎保、野崎友治、田畑貞雄、西田勝、川北克己、早水正則、田原利夫

- 〔生活改善協力員〕
- 中村ミチエ、野村ツイノ、大野トシ子
- 優良農業経営者
- (肉牛) 松林栄吉、尻無仁之助
- 神之田磯右衛門、野崎登、上野清美
- 〔酪農〕 峯徳 一
- 〔養鶏〕 寺岡 実
- 〔養豚〕 京田 登
- 〔養蚕〕 石沢 東治
- 〔施設園芸〕 中岡勇、小村二年
- 辻幸雄、馬場貞雄、大野貞夫
- 〔文旦〕 永井野義信、川崎正人
- 〔温州〕 瀬上広
- 〔えんどう〕 松本光義、守下実人、馬見新実、藤岡武則
- 〔そら豆〕 柏木重美
- 〔そら豆製作〕 小園千勝
- 〔メロン〕 吉野真人
- 〔たばこ〕 廣純実広
- 優良農業後継者
- 川崎誠、早水利美、松崎豊喜、奥平キミエ

- ▽水産関係
- 漁業水揚優良者
- 〔タイ一本つり〕 富浜 豊
- 〔はえなわ漁業〕 江口正高
- 〔磯立網漁業〕 福浦義正
- 〔一本つり漁業〕 富吉宗蔵
- 水産加工業優良者
- 〔煮干〕 浜崎栄喜
- 〔塩干〕 若松信夫
- 内水面養殖事業優良者
- 池田穂根
- 永年勤続役員
- 坂元庄蔵、浜崎宗人、浜崎栄、白浜信彦、重信国三、牛之浜兼雄、岩切卓哉、所崎勲、松元不二夫、守下竹雄、花木俊宗
- 優良グループ
- 高之口ウニ振興グループ(東園利雄)

- 水産振興功勞者
- 富浜ナツミ(黒之浜)
- ▽商工関係
- 優良店舗表彰
- レイディースョッピングラウンジ(株) ニシキ屋、大阪屋衣料品店、(有) 坂上商会(株) 谷口呉服店、(有) みたらい商店、白石商店、日置電器商会、神川薬局支店、(有) 土田金物店、むらばら精肉店、河南商店、倉津精肉店、たなか玩具店
- 優良従業員表彰
- 南博子、若松ステ、白坂ムツ、河北京子、園田ふじ子、新杉タツ、赤松美代子、徳田トミ子、的場チエ、外戸ロスキ子、赤松トミエ、山下イタ子、落三代子、大石ミネ子、中岡保子、永井シズメ、岩崎月江、木原義明、中馬小助、脇本

教育部門

- 教育功勞者
- 川崎石右衛門(前教育委員長)
- 学校教育功勞者
- 西七郎、脇園太七、上野府賢、賢達時森松蔵、井岡大借
- 公民館経営功勞者
- 松永与吉
- 社会体育優良少年団
- 大川剣道少年団



大川剣道スポーツ少年団も表彰



豪雨シーズン

災害に備えよう

市内六カ所を防災点検

◆今年も豪雨シーズンがやってまいりました。◆
 ◆豪雨に予防と対策を十分やっておきましょう。◆

梅雨入りを前にして、五月十三日防災点検を行いました。

点検箇所は、高松川、高松地区（高松公民館附近五十ヶ所がけ地）遠見ヶ岡（国民宿舎に行く道路）柘、紫尾林道、飛松地区の各地区を現地調査しました。

高松川は浜田橋の上流左岸延長二百四十で四十六年度復旧を行っていますが、大雨の場合はたえず監視し破損の危険がある場合は土のうの積み上げやピニールでおおったりしなければなりません。

高松地区は老人ホームのガケ地五十ヶ所の所、四十六年度の災害復旧は済んでいます。なお危険と思われる箇所がありますので、大雨の時などは避難態勢を十分とらなければなりません。

遠見ヶ岡地区は国民宿舎に通ずる道路百ヶ所の箇所、土質が水に溶けやすく少しの雨でも崩れるような状態にあり、五十年度に災害復旧工事が予定されています。

柘地区は、山地崩壊のため、転石で人家を襲す危険があり、四十九年度市単独工事で転石を取り除き、雨水の水路替え、防護柵を設置し応急工事を行っている所ですが、五十年度予防山崩壊事業として現地調査も完了しています。紫尾林道は盛土や土捨場の土砂

が流出して、尻無地区の黒木場地帯の谷川をせきとめて人家数戸が危険な状態になります。このため五十年度県営予防山崩壊事業を実施する予定になっています。

また飛松地区は、飛松川の河川幅がせまく、排水能力がないため洪水ともなれば家屋浸水する常襲地帯です。このため県営洪水防除事業として五十年度採択されましたが工事実施までの措置が必要と思われまます。なおこの工事が完成しますと、柘、飛松、高之口の二百八十戸数が災害からまぬがれることとなります。

本市は、四十六年、四十七年と二年続きの集中豪雨に見舞われましたが去る五十年二月には災害復旧も完了しました。

しかしこれからは、集中豪雨、台風シーズンになります。これらの災害を最少限度にとどめるには最大の注意を払って行かなければなりません。

しかし局地的な集中豪雨はなかなかその予測ができません。したがっていつ見舞われるか知れない豪雨災害から身を守るためには市民一人一人がこれに対処する心構えが必要です。過去の災害から次のようなことを水害時の心構えとしておきましょう。

鉱物を掘り出して販売した人 亜鉛、鉄等の鉱石が鉱物です。が税金を納めていただくのに鉱 課税される価格は掘り出した産税があります。

市内の 市税シリーズ(七)

遠見ヶ岡 鉾産 税

格が二百 万円以上 の場合百 分の一、以下の場合百分の〇・七を販売価格に乗じたものが納めていただく税金となります。

①大雨情報(予報、注意報、警報)は続けて聞きましょう。

②自分の家は大丈夫だという安心感が命とりになる場合があります。避難は早めに、自主的に、そして隣り近所とも互いに声をかけ合ってください。行っていきましょう。

③避難の指示は忠実に。

④身仕度はしっかりしましょう。

⑤安全な避難路を通りましょう。

⑥避難先では、正しい情報を聞き取りダミーの指揮に従いましょう。

⑦停電や断水に備えトランジスタラジオ、飲料水を用意しておきましょう。

⑧下本などの水はけをよくしておきましょう。

⑨盛くすれや、浸水にはふだんの注意が大切です。

⑩浸水時の避難は、屋根などで救助を待ちましょう。

⑪非常用品は、現金、貯金通帳、証書類、印鑑、懐中電燈、ロケット、水筒それに非常食



国民宿舎道路を点検する調査団

日曜医さん	
◇六月十五日	上園医院 ③1055 (本町)
	田中医院 ③0553 (大丸)
	平 医院 ⑤0040 (古里)
◇六月二十二日	北国医院 ②0016 (本町)
	山田病院 ②0420 (本町)
	黒木医院 ⑤0200 (下村)
◇六月二十九日	堀切医院 ②0263 (高松)
	喜多医院 ②0038 (大丸)
	石原医院 ⑤0013 (脇馬場)
◇七月六日	中村病院 ②0015 (大丸)
	内山病院 ③1551 (高松)
	浜之上医院⑤0013 (脇馬場)
◇七月十三日	阿久根内科②0578 (新町)
	田中医院 ③0553 (大丸)
	平 医院 ⑤0040 (古里)
◇七月二十日	上園医院 ③1055 (本町)
	山田病院 ②0420 (本町)
	黒木医院 ⑤0200 (下村)
◇七月二十七日	北国医院 ②0016 (本町)
	喜多医院 ②0038 (大丸)
	石原医院 ⑤0013 (脇馬場)

市民歩こう会

市民歩こう会を行っています。七月は次のような日程です。ふるって参加しましょう。

●日時 七月六日 午前六時

●場所 阿久根徳義協同組合

消費生活シリーズ

密封商品の量目表記義務

昭和49年5月計量法の消費者利益保護関係規定の一部が改正され50年3月15日から施行されました

①規定でははかり売りのできる商品を販売する者は、法定計量単位で販売しなければなりません。(従来の1山、1袋等の販売を排除する規定です)

②密封商品の指定商品については正味表記が義務づけられました

③密封商品は容器、包装、封紙を破らなければ商品の長さ、質、量体積を増減することができないようなものです。

3月15日以前に密封された商品は9月14日までは適用されません

製造業者は法を守り、消費者は以上のことが守られているか注意しましょう。

指定商品の一部

魚貝類	ウニの加工品、削りぶし、素揚げしえび、いかの塩辛外
食肉類	食肉、ハム、ベーコン外
豆・野菜類	豆類、乾燥しいたけ外
果実類	干しぶどう、シロップの果実
調味料類	食塩、みそ、ソース外
穀類	精米、小麦粉外
飲料類	牛乳、果実飲料、酒外
めん類	乾めん、即席めん類外
乳製品類	練乳、粉乳、ジャム外
しずく品類	ビスケット、緑茶外
海草類	切りこんぶ、干ひじき外
その他	はちみつ、灯油外

国民年金末納分を一括納入

十二月三十一日が期限

国民年金の過去の未納分を今年の十二月末日までに一括して納付できるようになりました。

未加入者もチャンス

これまでの国民年金定期保険料は、たとえ五年、十年と納め続けていなくても、ある時期の保険料を二年過ぎても納めませんと、その分は後になって納めることができないう仕組みになっていました。

加入被保険者の資格があるのに国民年金へ未だ加入していなかった人も今年の十二月三十一日までに、未納保険料の金額を払込めば受給権が与えられます。

昭和三十八年四月以前の過去の被保険者期間のうち、時効によって保険料を納めることができなかった期間について、一月に九百円を払い込めば、受給権を与えられるわけです。

国民年金の未納分がある方は十二月三十一日までに納めてください。

五年年金未納保険料 六月三十日が期限

国民年金の「五年年金」の支給が、すでに始まっており、十一万一千四百五十六円の年金が支給されています。

しかし、せっかく加入しながら経済上の都合や物忘れなどから、途中で年金を中止してしまつたため、受給資格を失いかけています。

児童手当現況届は早めに

十月からは月額五千元

十八歳未満の子どもを三人以上育てている場合、その三人目から(ただし義務教育終了前に限る)月額四千円(五十年十月からは五千元)の児童手当が支給されます。

これは、家庭生活の安定と児童のすこやかな成長を図るもので、本県では、五万五千人余の子供が対象となっています。

もういす。こういう人のため、次の恩恵があることをお知らせします。

原則として、昭和四十八年の十月から四十九年の三月までの間に新たに「五年年金」へ加入した人は、今年の六月三十日までに、昭和四十六年六月から加入した月の前月までの間の保険料相当額を、年金係に納めれば年金の受給資格を得ることができます。

ところで、児童手当を貰っている人は、毎年六月中旬に、「児童手当現況届」を提出しなければなりません。

この「児童手当現況届」は児童手当を受給している人の前年の所得の状況や養育の状況を確認し、引き続き児童手当を支給するかどうかを決めるものです。

提出先は市役所福祉事務所(公務員や三公社に勤めている人は勤務先)となっています。

もし提出しない場合は、児童手当を貰う資格はあっても、六月分からは貰えない場合があります。なお児童手当制度では、この現況届のほかにも、受給者の氏名や住所が変わった場合や子どもが生まれた場合にも届出をすることになっています。

転入された方やまだ児童手当の手続きをすませていない方は早めにご手続きしてください。

おめでた

(出生児)	松本 洋生	(保護者)	努	(部落)	
	濱崎 大輔		敬和	(新町)	
	牛柳 美紀		重剛	(波留)	
	小本 眞晶子		新治	(上野)	
	佐藤 孝弘		利一	(佐湯)	
	巻木 正俊		悦子	(大丸)	
	吉村 徳孝		三郎	(町)	
	山元 明美		九十九	(上野)	
	小田 智恵美		弘務	(大尾)	
	長谷 勝己		盛光	(上野)	
	西野 秀樹		敏昭	(町)	
	有村 雄一郎		紘	(寺山)	
	野田 明宏		幸男	(新町)	
	渡邊 和志		晋二	(遠矢)	
	松原 昇司		萬芳	(大丸町)	
	迫口 賢二		正美	(上原)	
	江口 すみれ		信雄	(黒之浜)	
	柏木 浩美		幸夫	(上原)	
	京田 仁美		兼男	(瀬之上)	
	岡尾 哲秀		未義	(黒之浜)	
	深田 輝喜		義輝	(筒田)	
	松崎 伸子		善治	(楊之西)	
	小村 香織		光広	(瀬之下)	
	富浜 由里		貞吉	(黒之浜)	

新刊書

停年後、放浪について、解剖学的女性論、酒のみの自己弁護、ピタゴラス豆畑死す、美女伝、マダム貞奴、もと夫婦、あかん男、編笠十兵衛、すべてころんで、どてらい男、レジャー百科、作文挨拶金書、わが父を語る、古代筑紫文化の謎、耶麻台園をつぎとめる、日本の朝鮮文化、自衛隊装備年鑑日本の民族、職場の百科、限界を超えて、太陽爆発と人類のゆくえ

ドラム缶環境美化に一役

4月30日、鶴川内青年団28人は市民いこいの森にドラム缶を利用したゴミ入れを作りこれを設置しました。

このゴミ入れは団員の家にあるドラム缶を持ち寄り、きれいにお色直しをしたものです。

設置場所は、ダム、高首山(268m)、つつじの丘に4個を設置しました。

—もりは必ずゴミ入れに—



「ひな女祭り今年は六人」
五月十八日市内西目佐鴻で「ひな女祭り」が行われました。女の子が元気に育つようにと願いをこめて行われるもので、ふりそでをきせた漢一歳以下の女の子を背中あわせに背負い、太鼓や三味線に合わせて踊ります。今年には猿楽美晴ちゃん外五人でした。



5月22日1時から市民会館ホールで第9回阿久根市自衛隊父兄会総会が行なわれ、総会終了後、自衛隊音楽隊の演奏による音楽会が開かれ、民謡から行進曲まで軽快な曲が聴衆を魅了しました。

自衛隊音楽隊の音楽会



阿久根ライオンズクラブから市の公園に設置して下さいとチリカゴ(7個)の寄贈がありました。

市はさっそく公園に設置し、環境美化に役立てることになりました。

その他同クラブから大川剣道スポーツ少年団の育成と振興に役立てて下さいと金一封が贈られました。

公園にチリカゴを寄贈

おくやみ

- 田中 ミツ 82 (上野) 池田実
- 大田 藤一 63 (尻上) エ
- 田代 悦幸 43 (下桑) 政雄
- 牛之真ヶサノ 60 (牛之浜) 真雄
- 橋崎 ヒテ 75 (本町) 宗七
- 牛之浜大藏 71 (仲仁田) イロキタ
- 木原 正敏 48 (上野) ツ子
- 浜崎 紋藏 57 (高ノ口) ノリ
- 尻無浜郷市 77 (尻中) 市志
- 落 登 91 (落) 沙
- 中村 新助 101 (横手) 正一
- 倉光 秀遠 74 (田代中) 美子
- 寺園 松藏 78 (大下) イセ
- 神之田能夫 52 (仲仁田) ハル
- 上野 キヨ 80 (牧内) 光秀
- 大曲小枝子 34 (高松) 翠
- 鳥飼 トシ 64 (永田下) 公貴
- 下園 俊行 61 (的場) ミエ
- 徳田 良雄 68 (木佐木野) サツヘ
- 飛 ヤク 81 (波留) 終一
- 木下 七月 0 (段) 之芳
- 牛ノ浜イロノ 85 (牛之浜) 小一郎
- 川畑 正則 61 (牛之浜) フミ
- 根比 ナツ 87 (浦) 義夫
- 米田 タモ 74 (上野) 北代智子
- 柳 伝太郎 75 (大川島) 剛雄
- 安富栄之助 84 (波留) 志賀子
- 浜之上喜松 70 (大谷) コシ
- 大野 平藏 82 (扇野下) カメツル
- 藤野崎藤吉 82 (脇末浜) ヤニギタ
- 志崎与四郎 80 (黒之浜) チカ
- 大流 勇 82 (大瀬) ヤエ

献血にご協力

ください

六月三十日、九時三十分から十二時まで市病舎で献血があります

明治生まれ

ただいま99歳



洗濯も自分で

髪もシャンとして

生年月日 明治9年2月2日

好物 酒かす

子孫 孫、ひ孫 7人

明治、大正、昭和と3世にわたって社会に貢献されてこられたお年寄りの方がたを取材していますが、今日は本町の伊藤ヒデさん方を訪問しました。

ヒデさんは99歳と4カ月というのにまだ髪もシャンとしておられ洗濯も自分でされます。

耳は遠いですが目は遠者で週刊誌をよく読まれ、女優の名前も良く知っておられます。

また字を書くのが得意で友達等に手紙を書いて送られるそうです。

好きな食べ物は、水あめ、ハチミツ、酒カス、焼酎などお好きで、子供さん(77歳)のウイスキーなども部屋に持って行って飲まれるそうです。炊事も自分の好きなものを自分で調理し食べられるほど元気です。

またなかなかオシャレで顔にはクリームをつけられ、髪もフサフサしておりタンメもヤチンととおしておられました。

生れかわった失業保険

〈雇用保険制度〉

出稼者には50日分の一時金

四月一日から「失業保険制度」が生まれ変わり、新しく「雇用保険制度」がスタートしています。この「雇用保険制度」は、従来の失業給付や雇用補給のほか、雇用改善、能力開発の四つの柱をもつ総合的な制度である。同時に、高齢者や心身障害者など就職のむずかしい人にも数々の配慮がなされています。雇用保険制度は、高齢化社会への移行など今後の経済社会の動向に対応するため、また最近の雇用情勢にみられるような雇用不安の下でも、その機能を十分に発揮できるように従来の失業保険制度を抜本的に改善したものであります。

一般被保険者

一般被保険者に対する給付として、基本手当、技能習得手当、寄宿手当、傷病手当の四つがある。基本手当の日額は、最高額と最低額が引き上げられ、また給付率が最高八割、最低六割となって低い所得者層に有利になっていきます。たとえば賃金日額千八百円から三千円までの人は給付率が八割から六割、賃金日額三千円から七千五百円の人は給付率六割となり、給付日額は千四百四十円から四千五百円となっています。また基本手当には、場合によ

て、技能習得手当や寄宿手当が上積みされます。

給付日数は年齢に応じて

これまでの失業保険法では、給付日数は受給者の勤務年限によって、九十日から三百日の範囲内で決められていたが、雇用保険法では、年齢や就職の難易度によって決められています。

(内容は下表のとおりです)

特例被保険者

季節的に働く労働者や出稼労働者は、いずれも一年未満の短期就労を常態としています。

このような就労者を一般の被保険者と区別し、「短期雇用特例被保険者」として給付と負担の面で過度の不均衡がないよう配慮してあります。すなわちこれらの被保険者には五十日分の一時金を支給すること

年齢	被保険者として雇用された期間	
	1年以上	1年未満
30歳未満	90日	90日
30歳以上 45歳未満	180日	90日
45歳以上 55歳未満	240日	90日
55歳以上	300日	90日
心身障害者等	55歳未満	240日 90日
就職困難な者	55歳以上	300日 90日

とし、受給した後はすぐにでも他の仕事に就労できるように、労働者の生活実態にあわせてあります。

社協だより

次のかたがたから、市社会福祉協議会へ善意の寄付がありました。ありがとうございます。

◆香典返し

- 中村 正一 (横手) 三万円
- 尻無浜宗八郎 (尻子) 三万円
- 倉光 美子 (田代中) 二万円
- 伊 則夫 (大川島) 二万円
- 牛之浜小一郎 (牛之浜) 一万円
- 島飼 公貴 (永田下) 五万円
- 尾上カオノ (飛松) 五万円
- 京田 哲雄 (瀬ノ浦上) 五万円
- 平 実雄 (中村) 三万円
- 児玉 匠光 (上桑) 一万二千元
- 花木 チヲ (仲原敷) 五万円
- 竹原 岩男 (八郷) 二万五千元
- 橋元 ノブ (波留) 十万円
- 寺地 鈴高 (牧内) 二万円
- 大河 末子 (浜) 五万円
- 中野 光雄 (濁) 三万円

農業委員会委員選挙の立候補予定者説明会を開催

阿久根市農業委員会委員選挙が七月中に行われます。

このため立候補予定者の説明会を左記のとおり開催しますので本人(やむをえない場合は代理人)は必ずご出席くださるようお願いいたします。

日時 五十年六月二十五日(水)午前十時

会場 阿久根市民会館

農繁期に多い鉄道事故

49年に4件の鉄道妨害

農繁期になりますと、幼児、児童等への保護が行き届かなくなり、鉄道妨害事件が最も多発する時期です。

市内では昭和四十九年度には四件の鉄道妨害があり、そのうち一人が死亡二人が重傷を負っています。本年も去る五月阿久根駅構内で小学生の死亡事故が発生して、いまま

このような悲惨な事故をなく

不満や不服のある方は相談を

大橋氏が行政相談委員に再任



大橋一雄氏

昭和五十年四月一日付けで大橋一雄氏が行政相談委員に再任されました。

大橋氏は昭和四十一年九月から現在まで、行政相談委員として

て市民のかたがたの良き相談相手となって解決のために努力して頂いています。

恩給、遺族年金、国税、登記、国民年金、健康保険、生活保護、農地、環境衛生、公害などでの不満や不服のある人、申請などの事務を促進してもらいたい人、手続きなどで迷っている人、その他どんなことでも困っている人はいつでも気軽にご相談に応じます。

大橋一雄(湯)

TEL②1344

すためにも次のことに十分注意しましょう。

- (一) 鉄道線路の通行はやめよう。
- (二) 駅構内への不法立入はやめよう。
- (三) 列車の乗降は必ず改札口から。
- (四) 列車の乗降付近では遊ばない。
- (五) 鉄道線路に石や物をおかない。

(六) 踏切では必ず一旦とまって安全を確認してから通りましょう。

〔公書〕 流しの出口に網を

五十一年四月二十一日付鹿児島県告示で、市内高松、折口川が環境基準の類型指定をうけ、適用されることになりました。

高松川、折口川は流域におもだった立地事業所がなく、現在汚染源の七五割から八五割が一

(B) 鉄道架線は二万ボルトの高圧線です。釣竿や物体が触れないよう十分注意しましょう。

(C) 列車のデッキや乗車はやめよう。

(D) 列車への飛び乗り、飛び降りはやめましょう。

(E) 列車のホーム待合せは必ず安全

16ミリ映写機操作講座を開設

市内で四百人程を対称に

市教育委員会では、十六ミリ映写機操作技術者養成講座を開設し、婦人学級生百人が受講しました。

これは時代の進展に即応し、社会教育活動の内容の充実と、学習方法の改善をめざして行われているもので、受講者は、婦人学級生各小中学校PTA、各校区青年団や愛友会、青年組織グループ、子ども育成会、家庭教育学級の方がたとなっています。

この講座には、県社会教育課放送視覚係や出水教育事務所から講師が見え、学科や実技を教えています。



熱心に操作する婦人学級生

ライン(白線)内で行いましょう。

(B) お見送りのテープ使用や胴上げはやめましょう。

(C) お見送りの車内立入りはやめましょう。

(D) 列車からジャーメス缶や物を外に投げないように。

またこの講座終了者には、視聴覚教育指導者初級認定証と、県教育委員会の免許証が交付され、十六ミリ映写機を操作することができますようにいたします。

受講される方は印鑑と講座テキスト代(百円程度)を持参してください。

●場所 市民会館

●日程 六月二十一日(家庭教育学級、校区子ども育成連絡協議会) 七月五日(青年団、愛友会)

昭和四十九年度、郵政省簡易生命保険積立金融事業

郵政省の簡易生命保険積立金は、私達の生活に欠かすことのできない、住宅、教育、道路等の環境整備建設事業に融資され、生活文化の向上に役立っています。

阿久根市の昭和四十九年度建設事業のうち、簡易生命保険積立金の融資を受けて完成した事業は次のとおりです。

事業名	総事業費	償還	
		千円	千円
佐湯漁港局改良事業	13,000	1,900	1,900
脇本漁港	10,800	1,600	1,600
高之口港	16,350	1,100	1,100
阿丸根漁港修築事業	24,750	14,800	14,800
阿黒川内中学校屋体新築事業	6,000	1,200	1,200
大田野線道路改良舗装事業	36,225	11,900	11,900
計	117,400	7,500	7,500

農業使用は正しく

六月十五日から七月十四日まで農業を安全に使用する運動がくりひろげられます。

農業を正しく使うためには、使用の時期や回数などをたしかめて必要以上に使い過ぎないように、またびんや袋のあとで農薬事故の防止につとめましょう。